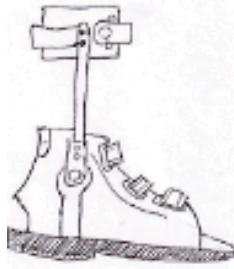


福祉用具編②

下肢装具

例えば…

- ・麻痺で足が突っ張ったり、足の裏が浮いたりしてしまう
- ・麻痺で足に力が入らない



こんな目的があります！

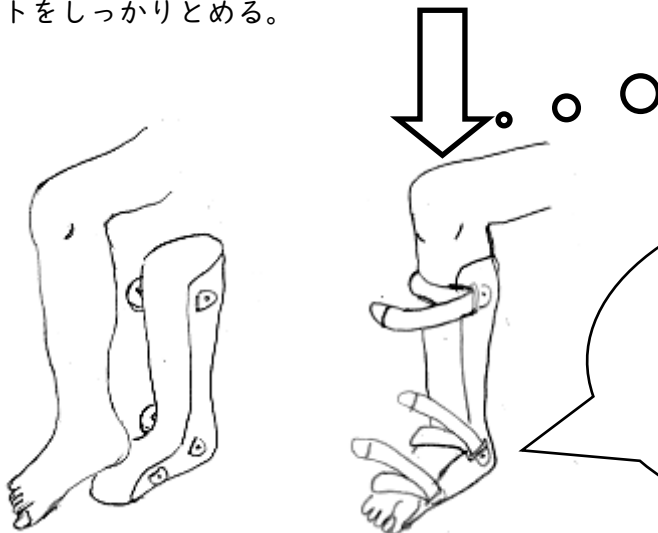
- 変形の予防
- 筋肉の正常な発達
- 運動機能の改善

こんな理由で使っています！

- ・長時間好ましい位置で足の裏を床につくことができる。
- ・姿勢が良くなる事で活動してほしい筋肉が働きやすくなる。
- ・立つ・歩く時の姿勢や運動が安定する。

履かせ方

- ①ベルトを外し、靴型の場合は靴をしっかり広げる。
- ②膝と足首を曲げて足を入れ、かかとをしっかり奥まで入れる。
(足を入れて、かかとをトントンする)
- ③ベルトをしっかりとめる。



かかとがしっかり入るように上から少し押してあげる。

足首のベルトはしっかりとめて、それ以外のベルトはきつすぎず、緩めすぎずにとめる。
(ピッタリとめないと靴擦れの原因になる場合があります。)

見方のヒント

- ・お子さんの身体状況や環境面によって、使用する目的が異なります。
- ・装着時間や使用場面・使用方法が分からないときや、小さくなったか心配な場合などは、担当のリハビリ職員に相談してください。